

## 第 21 回 一般社団法人 日本矯正歯科協会 (JIO) 定時総会議事録

1. [開催日時] 令和 4 年 6 月 26 日 (日) 11:40~12:00
2. [開催場所] アルカディア市ヶ谷 私学会館 4F 飛鳥  
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25  
TEL: (03) 3261-9921 FAX: (03) 3261-7760
3. [総会式次第]
  - 1) 開会宣言 司会 秋山専務理事
  - 2) 会長挨拶 会長 和島武毅
  - 3) 議長挨拶 議長 和島武毅
    - ・ 総会監査役および書記の選定
  - 4) 議案
    - 第 1 号議案 令和 3 年度 事業報告承認の件
    - 第 2 号議案 令和 3 年度 収支決算報告承認の件
    - 第 3 号議案 日本矯正歯科専門医機関負担金承認の件
    - 第 4 号議案 令和 4~5 年度 理事選任の件
    - 第 5 号議案 令和 4~5 年度 裁定委員および異議審査委員選任の件
    - 第 6 号議案 NPO 法人 JBO への審査認定委託事業 (JIO 定款第 64 条) の廃止の件
    - 第 7 号議案 一般社団法人日本矯正歯科協会(JIO)を吸収合併後存続法人とし栃木県真岡市の一般社団法人日本歯科矯正専門医学会(JSO)を吸収合併消滅法人とする件、および効力発生日の決定の件 (なお合併の登記終了後に消滅法人の吸収合併による解散を行います。)
  - 5) 報告事項 1 (JIO)
    - ・ 庶務報告
    - ・ 日本歯科専門医機構との意見交換会進捗状況について
  - 6) 報告事項 2 (JB0)
    - ・ 令和 3 年度会計報告
    - ・ 令和 3 年度認定審査について
  - 7) 協議事項
    - ・ 今後の JIO 活動方針について
  - 8) その他
  - 9) 閉会

### 4. [議事の経過]

司会の秋山専務理事が第 21 回 JIO 総会の開会を宣言し、定款に従い和島会長が議長を務め、総会監査役に山田秀樹先生と稲見佳大先生、議事録作成人は青砥理事が指名された。

### 5. [議案について]

議長より JIO 定款第 28 条総会 (開催) に基づき開催され、総議決権数 2750 票の過半数 1375 票以上の 1920 票であり、内閣府のガイドラインにも定められているオンラインでの本総会は成立していると報告された後、議案の審議に移った。

第 1 号議案 令和 3 年度 事業報告承認の件

妹尾理事より JIO 学術雑誌第 19 号、1500 部発行 (発行日: 2021 年 6 月 27 日) の報告があった。

その後、第1号議案については総議決権数2750のうち可決議決権数過半数1375を超える1968の賛成票がある上、出席者多数の賛成により承認された。

第2号議案 令和3年度 収支決算報告承認の件

桜田理事より資料にもとづき収支決算報告があった。

夕田常務監事より収支決算報告書について監査した結果、妥当かつ正確であることを認める監査報告があった。

その後、第2号議案については総議決権数2750のうち可決議決権数過半数1375を超える1968の賛成票がある上、出席者多数の賛成により承認された。

第3号議案 日本矯正歯科専門医機関負担金承認の件

和島会長より、JIOは日本矯正歯科学会（以下、日矯と略する）、日本成人矯正歯科学会とともに日本矯正歯科専門医機関（以下、機関と略する）を設立し、統一矯正歯科専門医審査を行うべく2020年3月に準備を進めてきた。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大により、筆記試験及び二次審査が延期となった。この状況に伴い、会場キャンセル料4,064,500円が発生した。その時点においては機構の権限が不明確で機関による専門医審査及び認定が可能と考えていたので、400万円を3団体（日矯、日本成人矯正歯科学会、JIO）にて負担することとなった。日本歯科矯正専門医機関委員の構成2：1：1の割合を負担比率とし、JIOは100万円の負担となった。機構の運営を継続するためには当時の状況ではやむを得ないと執行部が判断したが、総会においても承認いただきたいため、今回上程に至ったとの説明があった。

夕田常務監事より、負担金に関しては会員へ文書で説明する必要があるとの意見があった。和島会長より、今後このような案件は会員へ文書説明するとの発言があった。

その後、第3号議案については総議決権数2750のうち可決議決権数過半数1375を超える1927の賛成票がある上、出席者多数の賛成により承認された。

第4号議案 令和4～5年度 理事選任の件

和島会長より、JIO議案書に記載している理事の選任を上程する説明があった。

その後、第4号議案については総議決権数2750のうち可決議決権数過半数1375を超える1968の賛成票がある上、出席者多数の賛成により承認された。

第5号議案 令和4～5年度 裁定委員および異議審査委員選任の件

和島会長より、JIO議案書に記載している裁定委員および異議審査委員の選任を上程する説明があった。

その後、第5号議案については総議決権数2750のうち可決議決権数過半数1375を超える1968の賛成票がある上、出席者多数の賛成により承認された。

第6号議案 NPO法人JBOへの審査認定委託事業の廃止の件

和島会長より、日本歯科矯正専門医認定機構（以下、JBOと略する）は、矯正臨床に関する専門的知識と技量を有する者を認定し、社会からの信頼と評価を得られる専門医制度（認定歯科矯正医）の普及を図ることで、国民の健康福祉の向上に寄与することを目的として設立された。しかしながら、歯科の専門性に関しては、各学会が独自に認定し養成される専門医のレベルが異なっていることや、専門性資格の表示を見てもその専門性の内容や水準が国民のみならず歯科医師にとってもわかりにくいものが存在するので見直しを行う必要があるということから議論が始まり、2018年4月2日に中立・公平な第三者機構として日本歯科専門医機構（以下機構と略する）が設立された。そして2021年10月1日の医療法の改正で、歯科の専門性に関する広告については、機構が社会から一任されること

となったため、NPO 法人 JBO への審査認定委託事業を廃止する考えであるとの説明があった。

その後、第 6 号議案については総議決権数 2750 のうち可決議決権 3 分の 2 の 1834 を超える 1926 の賛成票があった。出席者 1 名の賛同はなかったが、出席者多数の賛成により承認された。

第 7 号議案 一般社団法人日本矯正歯科協会 (JIO) を吸収合併後存続法人とし栃木県真岡市の一般社団法人日本歯科矯正専門医学会 (JSO) を吸収合併消滅法人とする件、および効力発生日の決定の件 (なお合併の登記終了後に消滅法人の吸収合併による解散を行います。)

和島会長より、日本歯科矯正専門医学会 (以下、JSO と略する) は、患者さんにとって信頼できる治療技術を持つ矯正医であると認定を受けた認定歯科矯正医により構成され、安全で安心な歯科矯正治療の普及を目標に、学術大会、市民公開講座、ガイドラインの作成などを行ってきた。多くの活動は、元々 JIO から引き継いだ事業であり、JIO と JSO を合併することにより必要経費の減額と事業の効率化が期待できる。そして、2022 年 10 月 1 日を効力発生日として上程するとの説明があった。

その後、第 7 号議案については総議決権数 2750 のうち可決議決権 3 分の 2 の 1834 を超える 1926 の賛成票があった。出席者 1 名の賛同はなかったが、出席者多数の賛成により承認された。

## 6. [報告事項 1 (JIO) ]

### ・ 庶務報告

秋山専務理事より、2022 年 6 月 23 日現在での会員数は 1) 2) 正会員 94 名 3~7) 正会員 920 名、合計 1,014 名であることが報告された。

### ・ 日本歯科専門医機構との意見交換会進捗状況について

和島会長より、機構との意見交換会における進捗状況は、7 月 14 日 (木曜日) に機構とのワーキングミーティングが開催予定。具体的な内容が明らかになり次第報告するとの説明があった。

## 7. [報告事項 2 (JBO) ]

### ・ 令和 3 年度会計報告

秋山 JBO 理事より、資料に基づき令和 3 年度会計報告の説明があった。

### ・ 令和 3 年度認定審査について

澤端 JBO 代表委員より、JBO 第 18 回認定審査報告があり、14 名の更新を認めたとの報告があった。

## 8. [協議事項]

### ・ 今後の JIO 活動方針について

和島会長より、今後の JIO の活動方針は、関連団体 JSO、JBO の総会の結果を踏まえてそれぞれの団体の事業継承を行い、会員の負担を少なくなるよう効率化していきたいとの発言があった。

## 9. [その他]

10. [閉会宣言]

議長は以上をもって閉会を宣言した。

令和4年7月8日

押印省略

議長・会長	和島 武毅
副会長	宮下 勝志
副会長	桜田 明宏
出席理事	秋山 真人
出席理事	山口 賢
出席理事	有松 稔晃
出席理事	樋口 育伸
出席理事	星 隆夫
出席理事	妹尾 葉子
出席理事	梶田 邦裕
出席理事	松田 充博
出席理事	濱崎 広二郎
出席理事	小國 武士
出席理事	今 政宏
出席理事	川端 喜美子
出席理事	澤田 美穂
出席理事	青砥 聖二
出席監事	夕田 勉
出席監事	深町 博臣